2020年東京大学谷口研究室・朝日新聞社

共同世論調査コードブック

調査概要

全国の有権者から層化二段無作為抽出法で抽出された3,000人を対象に郵送法によって行った。2020年3月4日に調査票を発送し、4月13日までに2,053通の有効回答を得た（回収率68.4％）[[1]](#footnote-1)。なお、本調査は2019年７月の参院選で行った候補者調査に合わせた有権者調査の位置づけで行った。また、本調査は朝日新聞社の世論調査部が実施する憲法に関する全国世論調査と同時に実施された。調査中のQ30〜36が谷口研究室と朝日新聞社の共同調査、それ以外の質問項目が憲法に関する全国世論調査に該当する。憲法に関する全国世論調査の一部質問は、朝日新聞社のご厚意によりデータを提供していただいた。

説明

・公開されるデータセットに含まれるのは有効回答を得た2,053人のデータである。氏名・詳細な住所など、回答者を特定できるような情報は含まれていない。

・括弧の中の英数字はデータファイルの変数名である。

変数一覧（括弧内の英数字は列名）

[基本データ]

整理番号 (ID)

データ受取日 (Date)

データ受取時期 (Term)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 1,068600197188 |  | 1. 2020年3月13日以前2. 2020年3月14日〜3月22日3. 2020年3月23日〜3月26日4. 2020年3月27日以降 |

都市規模 (Scale)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 582754544173 |  | 1. 21大都市2. 有権者10万人以上の都市3. その他の市4. 町村 |

地域ブロック別 (Area)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 86143675146255338181229 |  | 1. 北海道2. 東北3. 関東4. 甲信越・北陸5. 東海6. 近畿7. 中国・四国8. 九州 |

衆院比例ブロック別 (PR)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 8614323424121613025533812160229 |  | 1. 北海道2. 東北3. 北関東4. 南関東5. 東京6. 北陸・信越7. 東海8. 近畿9. 中国10. 四国11. 九州 |

[アンケートデータ]

Q1　まず、いまの政治などについてお聞きします。あなたは、安倍内閣を支持しますか。支持しませんか。(Q1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 866988199 |  | 1. 支持する2. 支持しない3. その他・答えない |

Q3　仮にいま、衆議院選挙で投票するとしたら、あなたは、比例区では、どの政党に投票したいと思いますか。(Q3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 90835161112126164314395341163 |  | 1. 自民党2. 立憲民主党3. 国民民主党4. 公明党5. 共産党6. 日本維新の会7. 社民党8. 希望の党9. NHKから国民を守る党10. れいわ新選組11. その他の政党99. 無回答 |

Q4　あなたは、日本の政治をどの程度信頼していますか。(Q4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 4286887424425 |  | 1. 大いに信頼している2. ある程度信頼している3. あまり信頼していない4. まったく信頼していない5. その他・答えない |

Q18　安倍首相は、憲法9条の1項と2項をそのままにして、新たに自衛隊の存在を明記する憲法改正案を提案しています。あなたは、こうした9条の改正に賛成ですか。反対ですか。(Q18)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 8511,021181 |  | 1. 賛成2. 反対3. その他・答えない |

Q20　あなたは、いまの憲法を変える必要があると思いますか。変える必要はないと思いますか。(Q20)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 882941230 |  | 1. 変える必要がある2. 変える必要がない3. その他・答えない |

Q30　次の政治課題の中で、あなたが政治にもっとも優先的に取り組んでほしいものはどれですか。(Q30)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 203431173770219541543145 |  | 1. 外交・安全保障2. 景気・雇用3. 財政再建4. 年金・医療・介護5. 教育・子育て6. 原子力発電・エネルギー7. 憲法（護憲または改憲）8. その他99. 無回答 |

Q31　その政党を支持するか、しないかは別にして、あなたが政治にもっとも優先的に取り組んでほしい課題について、いちばん上手に対処できると思う政党はどれですか。(Q31)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 852203361098410812311241351088 |  | 1. 自民党2. 立憲民主党3. 国民民主党4. 公明党5. 共産党6. 日本維新の会7. 社民党8. 希望の党9. NHKから国民を守る党10. れいわ新選組11. その他の政党12. そのような政党はない99. 無回答 |

Q32　次に挙げる意見について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。 (Q32\_1～Q32\_10)

(1) 日本の防衛力はもっと強化すべきだ (Q32\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 55253564914015324 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(2) 他国からの攻撃が予想される場合には先制攻撃もためらうべきではない (Q32\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 25232371137036928 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(3) 北朝鮮に対しては対話よりも圧力を優先すべきだ (Q32\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 44141965627124125 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(4) 社会福祉など政府のサービスが悪くなっても、お金のかからない小さな政府の方が良い (Q32\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 14719278252637036 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(5) 公共事業による雇用確保は必要だ (Q32\_5)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 4847385951485236 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(6) 当面は財政再建のために歳出を抑えるのではなく、景気対策のために財政出動を行うべきだ (Q32\_6)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 4016047361948038 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(7) 将来に消費税率が10％よりも高くなるのはやむをえない (Q32\_7)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 18139445440859917 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(8)　治安を守るためにプライバシーや個人の権利が制約されるのは当然だ (Q32\_8)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 27445360236732235 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

(9) 男性同士、女性同士の結婚を法律で認めるべきだ (Q32\_9)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 49044363317429023 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

 (10) 夫婦が望む場合には、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の名字を称することを、法律で認めるべきだ (Q32\_10)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 64652251317218119 |  | 1. 賛成2. どちらかと言えば賛成3. どちらとも言えない4. どちらかと言えば反対5. 反対99. 無回答 |

Q33　次に挙げる争点について、あなたのお考えはA・Bのどちらに近いでしょうか。 (Q33\_1～Q33\_3)

(1) A: 危機のときのアメリカによる協力を確実にするため、日米安保体制をもっと強化すべきだ

B: 日本と関係ない戦争に巻き込まれないように、日米安保体制の強化には慎重であるべきだ

(Q33\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 20742147149642137 |  | 1. Aに近い2. どちらかと言えばAに近い3. どちらとは言えない4. どちらかと言えばBに近い5. Bに近い99. 無回答 |

(2) A: 社会的格差が多少あっても、いまは経済競争力の向上を優先すべきだ

B: 経済競争力を多少犠牲にしても、いまは社会的格差の是正を優先すべきだ

(Q33\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 16441168846128247 |  | 1. Aに近い2. どちらかと言えばAに近い3. どちらとは言えない4. どちらかと言えばBに近い5. Bに近い99. 無回答 |

(3) A: いますぐ原子力発電を廃止すべきだ

B: 将来も原子力発電は電力源のひとつとして保つべきだ

(Q33\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 42337757837726434 |  | 1. Aに近い2. どちらかと言えばAに近い3. どちらとは言えない4. どちらかと言えばBに近い5. Bに近い99. 無回答 |

Q34　多くの人が「長期的に見ると、自分は△△党寄りだ」とお考えのようです。短期的に他の政党へ投票することはもちろんあり得るとして、長い目で見ると、あなたは「何党寄り」と言えるでしょうか。(Q34)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 919265399588101260820841668 |  | 1. 自民党2. 立憲民主党3. 国民民主党4. 公明党5. 共産党6. 日本維新の会7. 社民党8. 希望の党9. NHKから国民を守る党10. れいわ新選組11. その他の政党12. どの政党でもない99. 無回答 |

Q35　今あなたは、次の政党や政治家に対して好感をお持ちでしょうか。それとも反感をお持ちでしょうか。0を「強い反感」、50を「中立」、100を「強い好感」として、1〜4のそれぞれに0から100の間の整数で点数を付けてください。(Q35\_1～Q35\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (MEAN) |  |   |
| 49.5841.5138.5738.35 |  | (1) 自民党 (Q35\_1)(2) 安倍晋三 (Q35\_2)(3) 立憲民主党 (Q35\_3)(4) 枝野幸男 (Q35\_4) |
| 999. 無回答 |

Q36　昨夏の参議院選挙の比例代表で、あなたはどの政党に投票しましたか。(Q36)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 756320521271211262641231837766 |  | 1. 自民党2. 立憲民主党3. 国民民主党4. 公明党5. 共産党6. 日本維新の会7. 社民党8. れいわ新選組9. NHKから国民を守る党10. その他の政党11. 投票しなかった99. 無回答 |

Q37　あなたは、男性ですか。女性ですか。(Q37)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 9451,08424 |  | 1. 男性2. 女性99. 無回答 |

Q38　あなたは、いま何歳ですか。(Q38)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 4290941011441801831561481851652011581048715 |  | 1. 18、19歳2. 20〜24歳3. 25〜29歳4. 30〜34歳5. 35〜39歳6. 40〜44歳7. 45〜49歳8. 50〜54歳9. 55〜59歳10. 60〜64歳11. 65〜69歳12. 70〜74歳13. 75〜79歳14. 80〜84歳15. 85歳以上99. 無回答 |

Q39　あなたのご職業についてお聞きします。(Q39\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 5713531526824162048 |  | 1. 事務・技術職層2. 製造・サービス従事者層3. 自営業者層4. 農林漁業者層5. 主婦・主夫層6. その他・無職層99. 無回答 |

Q39-A　（Q39で1または2を選んだ人のみ回答）あなたの雇用形態は、次のうちどれにあてはまりますか。(Q39\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 77554240531,129 |  | 1. 公務員の正規雇用2. 民間企業や団体の正規雇用3. 派遣社員やアルバイトなどの非正規雇用4. その他・答えない99. 非該当（Q39で1・2以外を選択） |

Q41　あなたの最終学歴を教えてください。(在学中の方は、いま通っている学校を選んでください) (Q41)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 1967882501885364946 |  | 1. 小・中学校（または旧制高等小学校）2. 高校（または旧制中学、高等女学校など）3. 専門学校4. 短大・高専5. 大学6. 大学院7. その他・答えない |

Q44　あなたの生活水準は、次の中ではどこに入ると思いますか。 (Q44)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 44034577453220910445 |  | 1. 上の上2. 上の下3. 中の上4. 中の中5. 中の下6. 下の上7. 下の下99. 無回答 |

1. 回収率の分母には、死亡・転居等の理由で調査対象者に調査票が到達しなかったケースも含まれている。 [↑](#footnote-ref-1)